

## ■結果概要

### 【覚書署名】



チア・ソパラ副首相兼国土整備・都市計画・建設大臣（左）と赤羽国土交通大臣（右）による署名式

#### ○覚書の経緯

2017年1月に、チア・ソパラ副首相兼国土整備・都市化・建設大臣と石井国土交通大臣にて、両国の持続的な経済発展の加速を目的として、両省間の協力関係を強化する包括的な協力覚書として署名・締結されました。今回その期限が来たことと、更なる協力を推進していくこととし、同内容で期間を延長更新する署名を執り行いました。

#### ○覚書概要（協力範囲）

- ① **住宅分野**…住宅整備及び生産に関する住宅政策、計画及び実行システム並びに、住宅供給、質の確保及び維持管理に関する方法や組織体制。住宅整備に関する技術基準、建設技術・手法。建築物に関する規格・基準。住宅金融政策。住宅の統計調査。
- ② **建設分野**…建設分野に関する法制度、政策立案、実施。
- ③ **都市計画分野**…都市計画・不動産開発に関する法制度、計画手続き・手法、実施、能力強化。
- ④ **国土計画分野**…国土計画及び広域地方計画の策定及び実施に関する法制度、組織体制、計画手続き・手法、能力強化。
- ⑤ **地図作成・測量分野**…地形図の作成及び測量、地理空間情報整備、測地網。衛生測位の応用に係る開発と利用。国土空間データ基盤（NSDI）の開発と実装。

## 【プログラム】

### ○オープニング

#### ・開会挨拶

カンボジア王国副首相兼国土整備・都市計画・建設大臣 チア・ソパラ氏

国土交通大臣 赤羽 一嘉

#### ・覚書署名式

チア・ソパラ副首相兼国土整備・都市計画・建設大臣及び赤羽国土交通大臣により署名

### ○ファーストセッション

#### ・日本におけるカンボジアへの取り組みについて

「MOCに関するこれまでの取り組み実績紹介」

国土交通省大臣官房海外プロジェクト審議官 石原 康弘

#### ・カンボジアにおける都市開発について

「カンボジアにおける都市開発の取組みについて」

国土交通省大臣官房技術審議官 渡邊 浩司

「パイロットプロジェクトの進捗状況」

株式会社URリンケージ 執行役員 吉村 弘之氏

「カンボジアにおける都市開発の問題点と政策について」

カンボジア王国国土整備・都市計画・建設省 長官 ペン・ソパル氏

#### ・連携を深めるための新たな視点

「JOINの役割と活動について」

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（JOIN）シニア・ダイレクター 岡本 裕豪氏

「公有地を活用した都市開発」

独立行政法人都市再生機構（UR）統括役 大森 直樹氏

## ○セカンドセッション

・「アジアのスマートシティ開発における日本の支援策 “Smart JAMP” について」

国土交通省大臣官房参事官 小野寺 誠一

・「カンボジア王国 国土整備・都市計画・建設省のスマートシティ推進」

カンボジア王国国家空間・都市計画委員会 課長（国土整備・都市計画・建設省）セム・ソル氏

・カンボジア都市プレゼン

「プノンペンにおけるスマートシティ推進」 プノンペン都総務部長 セン・ヴァナック氏

「シェムリアップにおけるスマートシティ推進」シェムリアップ州計画・投資局長 ティップ・ピセ氏

・日本の民間企業からの発表

「スマートシティソリューションズ」

ミネベアミツミ株式会社 ローン・ソフィアック氏

「カンボジアにおける KOBELCO 活動紹介」

株式会社神鋼環境ソリューション 伊藤 肇氏

「シェアリングスタイルの都市モビリティ」

アジアゲートウェイ株式会社 チア・ソポーン氏

## ○クロージングセッション

・閉会挨拶

カンボジア王国国土整備・都市計画・建設省長官 ペン・ソバル氏

国土交通審議官 野村 正史

## <ファーストセッション>



国土交通省 石原海外プロジェクト審議官



国土交通省 渡邊技術審議官



株式会社UR リンケージ 吉村氏



株式会社海外交通・都市開発事業支援機構 (JOIN) 岡本氏



独立行政法人都市再生機構 (UR) 大森氏

## <セカンドセッション>



国土交通省 小野寺参事官



国土整備・都市計画・建設省 セム・ソル氏



プノンペン都 セン・ヴァナック氏



シェムリアップ州 ティップ・ピセ氏



ミネベアミツミ株式会社 ローン・ソフィアック氏



株式会社神鋼環境ソリューション 伊藤氏



アジアゲートウェイ株式会社 チア・ソポーン氏

## <クロージングセッション>



国土交通省 野村審議官



国土整備・都市計画・建設省 ペン・ソバル長官